

VCCIセミナー in 北海道

主催 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 工業試験場
 共催 一般財団法人 VCCI 協会

北海道立総合研究機構では今年4月に、新しい電磁ノイズ測定設備「寒冷地ものづくりラボ (MONOLABO)」を設置しました。MONOLABO電波暗室は現在VCCI登録手続きを進めており、近日中に北海道初のVCCI登録電波暗室となり、道内電子機器製造業の皆様にご利用頂く予定です。

今回は一般財団法人VCCI協会のご協力を得て、VCCIの日頃の活動や新技術基準の動向、市場抜き取り試験、設備登録等に関するセミナーを開催します。

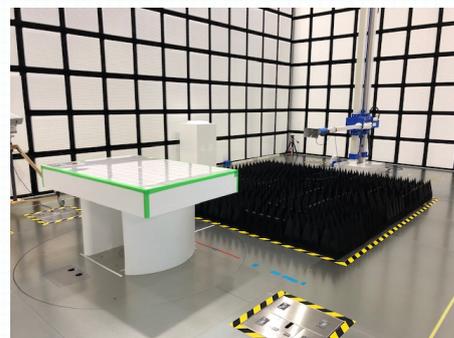
VCCIセミナー in 北海道

日時 令和元年 10月29日(火)
 13:30~17:00 (13:00 受付開始)

場所 北海道立総合研究機構 北海道総合研究プラザ
 (北海道立総合研究機構法人本部) 1F セミナー室
 (札幌市北区北19条西11丁目)
 アクセス方法は下記をご覧ください。

<https://www.hro.or.jp/hro/about/access.html>

費用 無料 (当日は筆記用具をご持参下さい)



 **15分**
 ■ 市営地下鉄南北線「北18条駅」より徒歩約15分(約1Km)。
 ※エルムトンネル上の「地上遊歩道(赤い線)」をご利用ください。

 **5-15分**
 ■ タクシーをご利用の場合
 ①市営地下鉄南北線「北18条駅」より約5分。
 ②「JR札幌駅北口」より約15分。

 **自家用車**
 ■ 自家用車の場合のご注意
 新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみ、お入り頂けます。
 ※地下鉄北18条駅側から来られる場合は、「エルムトンネル」を通る経路(青い線)をご利用ください。

セミナー受講対象

電子機器の開発に携わる技術者、電磁ノイズ対策に携わる技術者
 大学・公設試・研究所の研究者、学生などの参加も歓迎いたします

セミナー内容

1. ごあいさつ、講師紹介

VCCI協会 事務局長

星野 正広 氏

2. VCCI活動のご紹介と今後のEMC規制動向

VCCI協会 常務理事

小田 明 氏

3. 新技術基準の制定内容

- 国際規格と国内答申の主な違い
- CISPR 32 準拠規程について
- 規程の解釈について
- ガイドンスの概要および測定時の留意点

VCCI協会 技術専門委員会委員長

中森 拓也 氏

4. 市場抜取試験に関する規程と市場抜取試験結果について

- 抜取試験の概要
- 書類審査の概要
- 表示調査について

VCCI協会 市場抜取試験専門委員会委員長 鈴木 宏明 氏

5. VCCI設備登録の概要と留意点、審査結果等について

- 設備登録の概要
- 設備登録申請時の留意点
- 指摘事例のご紹介

VCCI協会 設備登録委員会

深谷 成潤 氏

6. 道総研 寒冷地ものづくりラボ 電波暗室見学会（希望者のみ）

北海道道立総合研究機構

宮崎 俊之

お申込み方法

「ご氏名」、「ご所属」、「ご連絡先」、「電波暗室見学希望の有無」ならびに事前ご質問事項を記載の上、10月23日（水）17：30までに、下記宛に電子メールでお申込み下さい（電話受付はしておりません）。

miyazaki-toshiyuki@hro.or.jp

メールタイトルは「VCCIセミナー参加申し込み」と記載下さい。
申し込み先着順で、定員（50名）となり次第、締め切らせて頂きます。
（各社最大2名までで宜しくお願いいたします）
事前に頂いたご質問は、セミナー内でご回答させて頂きます。

本セミナーのお問い合わせ先



地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 工業試験場

E-mail miyazaki-toshiyuki@hro.or.jp

電話 011-747-2947 担当 宮崎（ミヤザキ）